



ジャスティス

JUSTICE

コンセプト

自らを変える!! 明日を創る!!
イースト イノベーション!!

ジェイアール・イーストユニオン

発行責任者 菅野一位
編集責任者 瀬戸信作

〒105-0021
東京都港区東新橋2-8-28
TEL (J R) 057-7333
TEL (NTT) 03-6452-9687

ホームページ検索
「J R E ユニオン」

安全の使命感を高めよう



飛翔

相田勝仁：福島県阿武隈川

J R 30 年、J R 連合25年の節目
民主化闘争の飛躍を期そう

本年もよろしくお願い致します
皆様のご健康とご多幸を
お祈り申し上げます

謹賀新年



2017 年は躍進の年、
全組合員で元気に突き進
もう！

ジェイアール
・イーストユニオン
中央執行委員長
菅野一位

中央執行委員長の菅野
です。新年あけましてお
めでとうございます。
まずは、今年一年が組
合員とご家族の皆さまに
とって、ご多幸の一年と
なりますようご祈念申し
上げます。また、この間
のイースト運動への参画
に感謝申し上げます。
昨年はイギリスの EU
離脱からはじまり、北朝
鮮の核とミサイル、尖閣
諸島沖での中国問題、ア
メリカ大統領選挙でのト
ランプ氏の当選、そして
年の瀬が迫った12 月には
韓国パク大統領が職務停
止となるなど世界情勢は
激動の1年でした。
日本においては、自民
党一党独裁でのアベノミ
クス政権が独走し、政界

ジェイアール・イーストユニオン
中央本部 執行委員会一同

平成二十九年 元旦

での格差拡大が突き進ん
だ状況となりました。そ
のような中で昨年の参議
院選挙では民進党が共産
党との共闘を模索し、逆
に野党不信任感を増発さ
せた政界情勢でありまし
た。また4 月には東日本大
震災を呼び戻すかのような
な、震度7 の熊本地震が
2 度にわたり発生し、多
くの被害をもたらしまし
た。まもなく1 年となる
中で、早期復興に東日本
の地からも精一杯ご支援
してまいりたいと思いま
す。

さて、新年にあたり本
部執行委員会を代表して、
2017 年の課題と目標
について、ご提起させて
いただきます。ご挨拶と
いたします。

J R 東日本を守る

ための民主化闘争

まず一つ目は、J R 東
日本を守る運動の取り組
みです。私たちはこの間
20 数年にわたり民主化闘
争として、J R 東日本の
中に過激派革マル派の活
動はいろいろな、国鉄改革

執行委員長 菅野一位
執行副委員長 秋山順一
事務局長 飯野浩
国井道徳
執行委員 大橋俊明
斉藤弘昭
池田庄一
瀬戸信作
三瓶信次
会計監査 斉藤修
菊地博英

の歴史を繰り返してはい
けないとこの運動を続け
てきました。幾度となく
セクト的な活動家たちに
妨害を受けましたが、しつ
かりと今でもこの運動は
継続をしています。そし
て、昨今この運動の蓄積
が、J R 東日本会社の中
でも信頼と躍進を望む声
には私たちが労働組合の



2017年 新春 JR連合会長・松岡裕次

新年明けましておめでとうございます。

2017年の新春を組合員・ご家族とともに健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。また、JR連合運動へのご理解・ご協力に感謝申し上げます。

本年はJR発足30年とともに、JR連合を結成し、JR労働運動の新たな創造と輝ける確かな時代に向かって第一歩を踏

組織改革の一つとして取り組んでいる「イーストイノベーション」への理解が深まっていることと、

3つのパラダイム転換を達成することへの期待であると思います。JR東日本の企業内労働組合として、責任組合となることが私たちの使命です。そのためには自信を持って全組合員でイースト運

動の実践をお願いいたします。

労使の信頼感

二つ目は、提言と労使協調の取り組みです。会社施策への提言はもとより、安全問題やインフラ企業としての責任をチェックする労働組合として、労使相互の資質を磨いた労使関係の構築を目指し

み出してから25年を迎える年です。この節目の年頭にあたり所感の一端を述べ、決意とさせて頂きます。

安全

第一に安全の取り組みです。JR連合は今日まで「安全指針」や「重大労災防止の行動指針」を柱に「ヒューマンエラーは結果であり、原因ではない」との姿勢で安全性向上にむけた取り組みを愚直に進めてきました。しかしながら、重大事故に繋がりがかねない重大インシデントの撲滅には至っておらず、労災事故も増加傾向にあるのが現状です。本年も「すべてのJR関係労働者の死亡事故ゼロ・重大労災ゼロ」を目指し、職場からの安全

ます。企業寿命が30年と言われている中で、国鉄改革を受けて国民の財産を継承したJR東日本を未来永劫に残していくためには、直近のこの3年が大変重要な時です。また、2017年はJR東日本発足から30年です。この3年を労使でどう取り組むかで、JR東日本の将来は大きく変わります。

民主化闘争と組織課題

二点目、民主化闘争を含めた組織課題の取り組みです。未だ三極構造にあるJR労働界において、この間、JR連合は民主化当該単組と一体となつて様々な取り組みを展開し、職場規律の是正や差別的な取り扱いが大幅に改善されるなど一定の成果はあるものの、まだまだ道半ばと言わざるを得ません。改めて「あるべき労働組合像・労使関係像」を掲げ、健全かつ建設的な労使関係の構築を提起してきたところです。本年はJR連合・当該単組・支援単組が三位一体となつた「民主化闘争」の取り組みを具体的に展開し、

イーストユニオンとしては、「訓練・教育の在り方」を提言し会社と議論していく中で、次代につながる運動創りから果敢に取り組んでいきます。特に我々の組合員が持つてくる優秀な知識と技術力は、次代を担う中堅の主力・助役への最大のキーマンとなることは間違いないと思います。ぜひ組合員

政策課題

JR連合への総結集に向けた道筋を構築して行く決意です。

三点目、政策課題の取り組みです。昨年10月には「第12回政策シンポジウム」を開催し、「鉄道特性活性化PT」の中間答申として、持続可能な地域公共交通の実現にむけた「チーム公共交通」形成による「チーム地域共創」を柱とする問題提起を行ってきました。また、本年3月末に期限を迎えるJR二島・貨物の税制特例措置についても署名活動に取り組み、関係大臣への要請も含めて積極的に関与し、鉄道施設の減災・防災と老朽化対策、整備新幹線、J

の皆さんは自信を持って、職場で積極的に行動することをお願い致します。

組織一丸の飛躍を

最後になりましたが、組織現状については「今が最大のチャンス」と捉えています。このことを全組合員で認識し、2017年が間違いなく飛躍の年となることを念頭に、

R二島・貨物の経営支援と密接な関係にあり、JR連合の政策課題を解決するうえでも政治との関わりは必要不可欠です。また、JR産業は政治と密接な関係にあり、JR連合の政策課題を解決するうえでも政治との関わりは必要不可欠です。

また、JR産業は政治と密接な関係にあり、JR連合の政策課題を解決するうえでも政治との関わりは必要不可欠です。また、JR産業は政治と密接な関係にあり、JR連合の政策課題を解決するうえでも政治との関わりは必要不可欠です。

春季生活闘争

最後に、「中期労働政策ビジョン」に基づく、2017年春季生活闘争の取り組みです。連合が提起する「底上げ・底支え」「格差是正」を基本に、引き続きグループ労組に

組織一丸となって頑張る決意を全組合員と約束し、本部執行委員会を代表しての新年のご挨拶いたします。

